

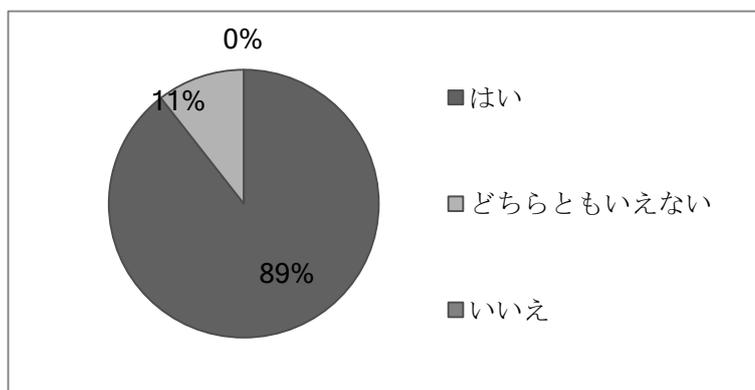
# 放課後等デイサービス利用者評価 集計結果

平成29年11月11日

発達相談センター ワンダートンネル

平成27年4月付で厚生労働省から通達のあった「放課後等デイサービスガイドライン」に則り、保護者の皆様にアンケートをお願いしていましたが、集計結果が出ましたのでご報告いたします。ご回答いただいた皆様ありがとうございました。(回答数58通、全登録者中58%)

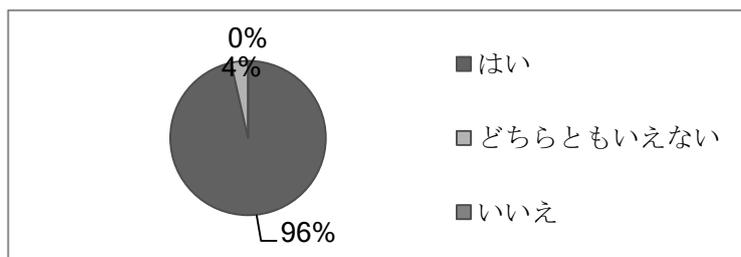
## 1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている



下記のご指摘の通り、ワンダートンネルは完全な個室にはなっておりません。来所されている全てのお子様の様子をどの職員も共通理解出来るようにとの思いから現在の形をとらせていただいております。反面、音が気になってしまうという状況も生まれてしまいます。限られたスペースの中で、お子様に安心して過ごしていただけるよう、プログラムの内容、部屋の使い方等についてこれまで以上に職員間で話し合い、工夫を凝らしていきたいと思っております。

- 十分だと思います
- 少し狭いお部屋は親も入ると暑い
- グループ学習時の他の個別 or グループの仕切りが不十分と思われる場所があります(特に音)
- 難しいと思いますが、もう少し大きな運動をするスペースが広いと活動しやすいと思います
- 完全に個室でなはないので、他のお友達の音が気になってしまう

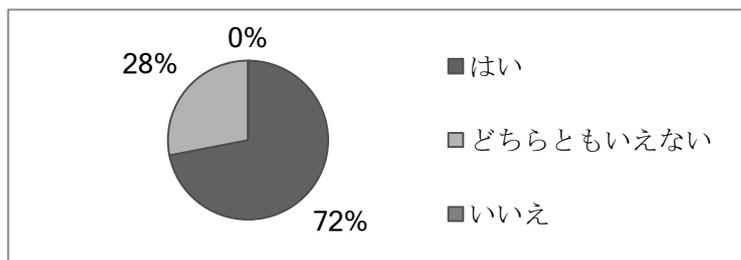
## 2. 職員の配置数や専門性は適切であるか



ほとんどの方から「はい」とご回答いただきました。この結果に慢心せず、より専門性の高い療育を目指していきたいと思っております。

- よく勉強されていると思います

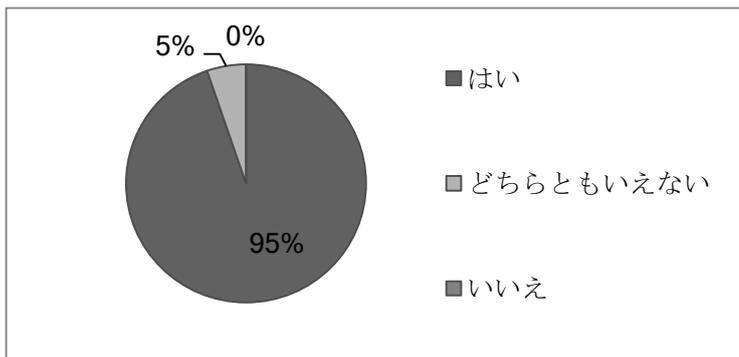
## 3. 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか



下記のご指摘の通り、スリッパではご利用しにくい場合もあるかと思っております。皆さんが履きやすくなるようスリッパの数を減らし、こまめに消毒をする事でスリッパを履かなくても安心してご利用いただけるようにしていきたいと思っております。

- トイレに入るとスリッパなので、スリッパをはけない子供は行きづらい

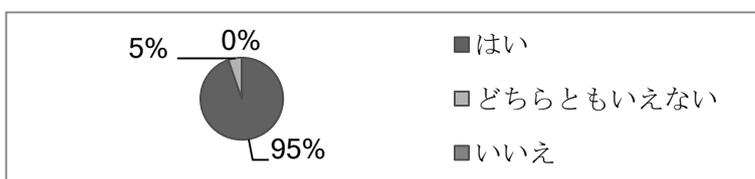
#### 4. 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか



ほとんどの方から「はい」とご回答いただきました。今後もお子様や保護者の方との適切なコミュニケーションを図らせていただきながら、放課後等デイサービス計画の作成に生かしていきたいと思っております。ご希望回数に関しては待機の方も多くいらっしゃる為、少しでも多くの方に利用していただきたいと考えています。ご了承ください。

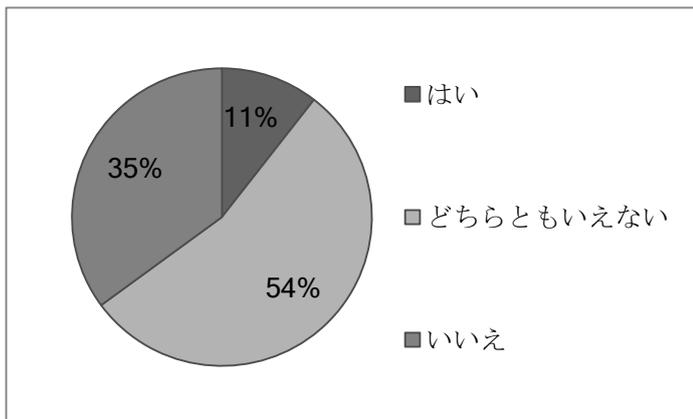
- 月に一度なのが少し足りない気もしています
- きちんと支援計画を作成していただいている

#### 5. 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか



ほとんどの方から「はい」とご回答いただきました。今後もお子様一人ひとりのニーズに合わせてプログラムを工夫していこうと思っております。

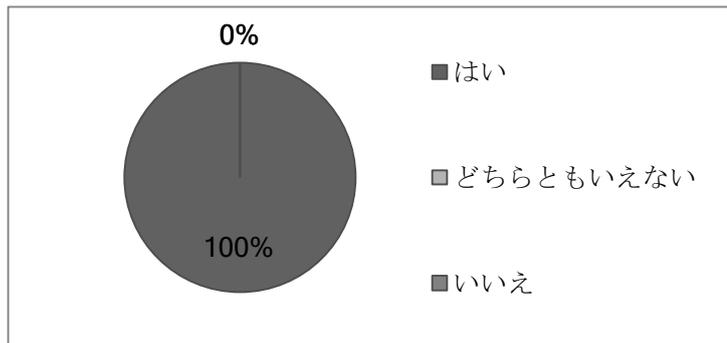
#### 6. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか



厚生労働省のガイドラインによると「放課後等デイサービスの提供にあたっては、子どもの地域社会への参加・包容（インクルージョン）を進めるため、他の子どもも含めた集団の中での育ちをできるだけ保障する視点が求められるものである」とされています。現在のワンダートンネルの形態は個別療育が中心である事、下記のご意見のようなご希望もありますので地域のお子さんとの交流はありません。今年度よりワンダーポケットで始めたバザーに、ご希望のおさんは大人と一緒に参加をし、地域の方との交流を経験しました。今後もバザーの機会を利用し、無理のない範囲で交流の場を提案していけると良いのではないかと考えています。

- 親としてあまり希望していません。交流ができないし、相手方の理解も期待できないのかなって思っています
- お願いしていないのでないです。でも、交流することに本人が抵抗があると思います
- 望んでないので無理にそのような機会なくていいです
- グループ療育のお友達・保護者としか顔をあわせる機会がないのが残念です
- 月に1度の利用なので無理かと思われま
- 個別の療育のため他のお子さんと接触する機会はないので

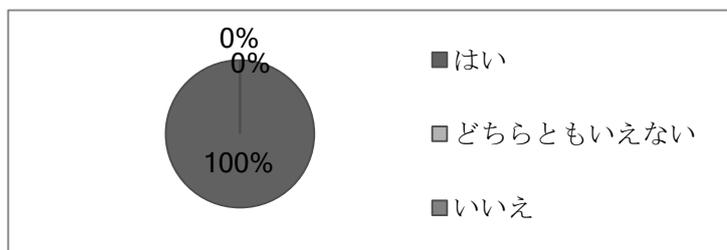
## 7. 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか



全員の方に「はい」とご回答いただきました。今後も、ワンダートンネル通信や口頭での丁寧なご説明を心がけていきたいと思っております。また、リボンとワンダートンネルは別事業所の為「個人情報保護法」において保護者の方の同意がないとお子さんに関する情報をお伝え出来ないことになっています。ご了承ください。

- リボンとワンダーがどのくらい内容を共有しているか気になります

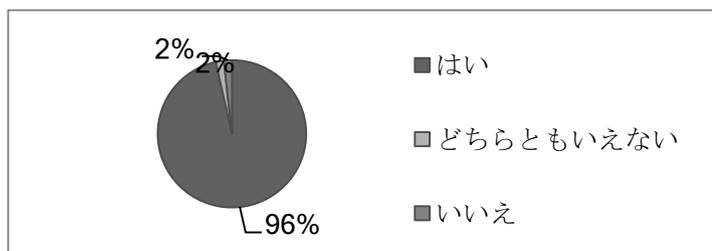
## 8. 日ごろから子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか



全員の方に「はい」とご回答いただきました。今後も保護者の方との情報共有の時間を大切にし、お子様の状況、課題についての理解を深めていきたいと思っております。

- とても丁寧に説明してくださっています
- 交換ノートにより伝達させてもらっている

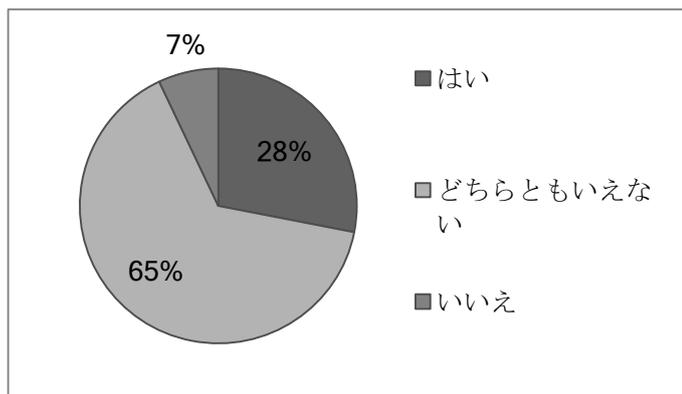
## 9. 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか



ほとんど「はい」とご回答いただきました。今後もお子さんに負担をかけず、保護者の方とお話しする時間を確保できるようにしていきたいと思っております。

- 熱心な感じが伝わって来ます

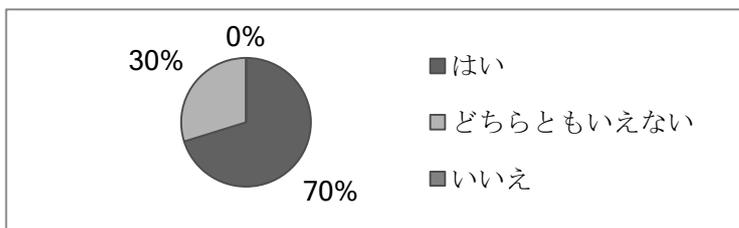
## 10. 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか



「どちらともいえない」「いいえ」の合計が過半数を超え、今後の課題と受け止めております。「お母さんの勉強室」などのセミナーに関しては、頂いたご意見を参考に、曜日の分散等を検討し、皆様が参加しやすい工夫をしたいと思います。また、グループ療育の場合には保護者会の企画などを行い、保護者の皆様同士のお時間を作れるよう努めていきたいと思っております。

- 父母の会等に出席できないことが多い
- 勉強会をいろんな曜日に分散していただけると嬉しいです。予定も早めに教えていただくと出席しやすいです
- 参加をぐいぐい強要されずにありがたい。参加したい時にはそのような場があるのがありがたい
- 最近あまり交流できていません
- 個別の療育なので。また、共働きで保護者回答があっても参加できません。事業所の対応には満足しています

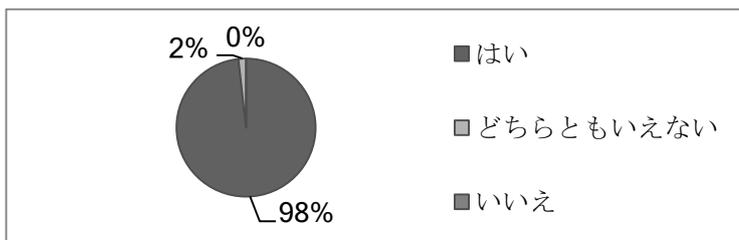
11. 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



下記のようなご意見を多くいただきましたが、苦情があった場合の体制については玄関の張り紙をご参照いただければと思います。

- 今まで特に苦情がないのでわかりません
- そう言った状況がなかったのでわからない
- 苦情がないのでわかりません
- 今は特にありません

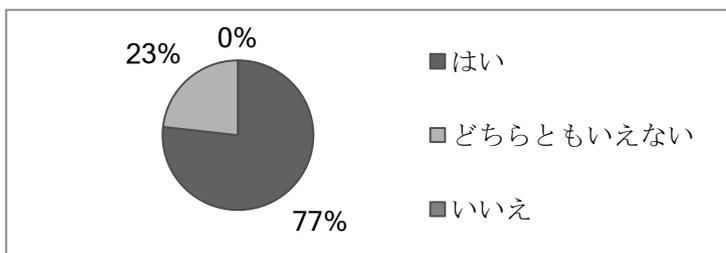
12. 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか



ほとんどの方に「はい」とご回答いただきました。この結果に慢心せず、今後もお子さんの気持ちや、保護者の皆様のご意見に真摯に対応したいと思います。

- 定期的に話を聞いてもらって子供のことを考えてくれているので助かっています

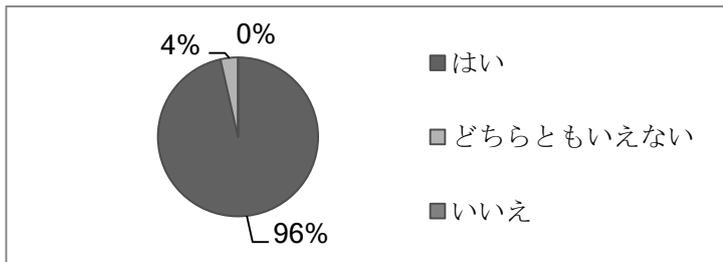
13. 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか



「どちらともいえない」が多く見られました。会報やワンダートンネル通信の内容の充実を図り、保護者の皆様への情報を発信していけるよう努めていきたいと思っています。

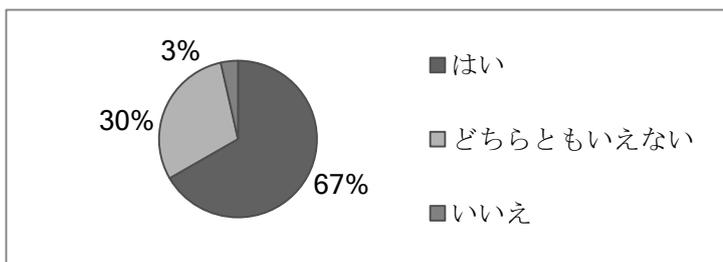
- なかなか見る機会がなくすみません

#### 14. 個人情報に十分注意しているか



ほとんどの方から「はい」とご回答いただきました。今後も、個人情報の取り扱いには十分注意していきたいと思います。

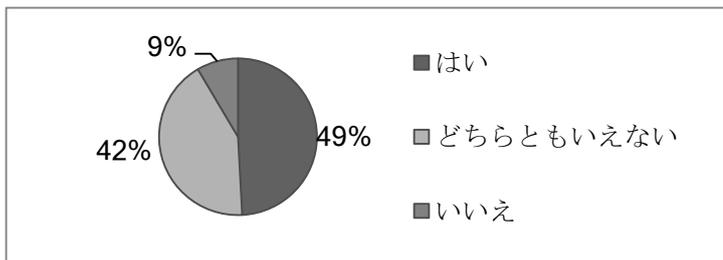
#### 15. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか



「どちらともいえない」「いいえ」が多い項目でした。マニュアル自体は作成されていますが、保護者の皆様に詳しくご説明をしておりませんでしたので、今後、マニュアルを HP 上で閲覧していただけるようにいたします。

- あまりわかっておりません

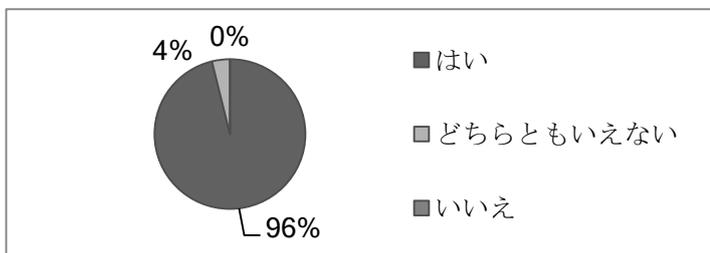
#### 16. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか



「どちらともいえない」「いいえ」が過半数でした。職員の訓練は行なっていますが、お子さんと一緒に訓練したことはありません。個別療育を目的に来ていただいているので、お子さんも訓練に参加していただくかどうかは個々の保護者の皆様のご希望を取って対応したいと思います。

- あまりわかっておりません。

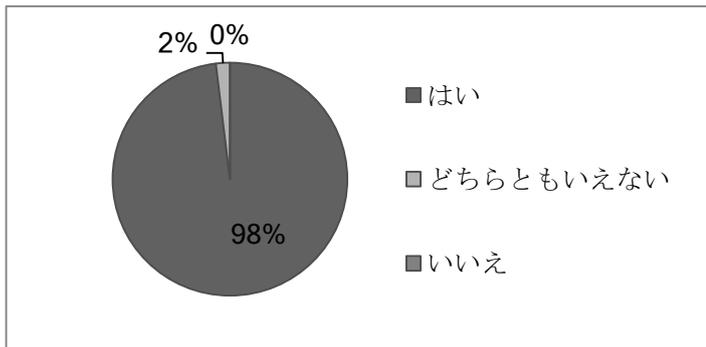
#### 17. 子どもは通所を楽しみにしているか



多くの方から「はい」とご回答いただきました。「どちらともいえない」と感じているお子さんもいらっしゃることを受け止め、楽しみに来ていただけるような工夫を凝らしていきたいと思います。

- とても楽しみにしています
- とてもたのしみにしております（最優先です）
- 先生やお友達に会えるのを楽しみに行っているようです
- 非常に楽しみにしています。

## 18. 事業所の支援に満足しているか



ほとんどの方から「はい」とご回答いただきました。この結果に慢心せず、今後も心のこもったあたたかい関わりを大切にし、よりご満足いただけるよう努めていきたいと思っております。

来年度の利用回数につきましては、保護者の方とご相談させて頂きながら調整していけたらと思っております。

- 大変満足しています。いつもありがとうございます
- 面談をしていただいたり、学校へ様子を見に行っていたり、とってもよくしていただいております。とても頼りにしています
- 大変満足しております
- いつも親子共々サポートしていただきありがとうございます。適切な助言をいただき、とても助かっています
- 来年度月に1回になってしまうので、もう少し増やして欲しい